

3 特 別 会 計

1) 概 況

特 別 会 計 歳 入 歳 出 決 算 総 括

(単位：円、%)

区 分 特別会計名		予算現額 (A)	歳 入		歳 出		歳入歳出 差 引 額 (B-C)
			決算額 (B)	執行率 (B/A)	決算額 (C)	執行率 (C/A)	
交 通 事 業		208,892,000	208,876,240	99.99	208,876,240	99.99	0
国民健康保険事業		5,628,160,000	5,619,714,599	99.84	5,597,584,210	99.45	22,130,389
魚 市 場 事 業		181,600,000	181,563,473	99.97	181,563,473	99.97	0
介護 保険 事業	保険事業勘定	5,976,273,000	5,974,899,952	99.97	5,961,182,634	99.74	13,717,318
	介護サービス 事業 勘 定	664,000	661,063	99.55	661,063	99.55	0
後期高齢者医療事業		906,143,000	916,788,028	101.17	905,635,328	99.94	11,152,700
合 計		12,901,732,000	12,902,503,355	100.00	12,855,502,948	99.64	47,000,407
前 年 度 合 計		12,875,179,700	12,881,987,528	100.05	12,815,271,173	99.53	66,716,355
対前年度 比較増減	増 減 額	26,552,300	20,515,827	-	40,231,775	-	△19,715,948
	増 減 率	0.2	0.2	-	0.3	-	△29.6

各特別会計合計の予算現額 12,901,732,000 円に対し、歳入決算額 12,902,503,355 円(執行率 100.00%)、歳出決算額 12,855,502,948 円(執行率 99.64%)、歳入歳出差引で 47,000,407 円の黒字で決算されている。

本年度の決算額を前年度と比較すると、歳入では 20,515,827 円(0.2%)の増収、歳出でも 40,231,775 円(0.3%)の支出増となり、歳入歳出差引額では前年度より 19,715,948 円(29.6%)減となっている。

各特別会計別にみると、国民健康保険事業で 22,130,389 円、介護保険事業保険事業勘定で 13,717,318 円、後期高齢者医療事業で 11,152,700 円の黒字で決算となっている。

そのほかの特別会計については歳入歳出同額で決算されている。

なお、各特別会計の本年度歳入歳出決算状況は次に示すとおりである。

2) 会 計 別

(1) 交 通 事 業 特 別 会 計

① 実 質 収 支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	決 算 額	前年度決算額	比 較 増 減	決 算 額 対 予 算 現 額
歳 入	208,892,000	208,876,240	205,333,166	3,543,074	99.99
歳 出	208,892,000	208,876,240	205,333,166	3,543,074	99.99
差 引	0	0	0	0	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分 年 度		予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
令 和 6 年 度		208,892,000	208,876,240	208,876,240	0	0	100.00
令 和 5 年 度		205,347,000	205,333,166	205,333,166	0	0	100.00
比 較 増 減	増 減 額	3,545,000	3,543,074	3,543,074	0	0	-
	増 減 率	1.7	1.7	1.7	-	-	-

収入済額を前年度と比較すると 3,543,074 円(1.7%)の増収となっている。その内容は【表 1】に示すとおり、国庫支出金 3,524,329 円(6.8%)などが減となったが、繰入金 8,419,598 円(9.0%)などが増となったことによるものである。

【表 1】 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年 度 款 名	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
事業収入	57,910,453	27.7	59,844,248	29.1	△1,933,795	△3.2
国庫支出金	48,404,175	23.2	51,928,504	25.3	△3,524,329	△ 6.8
繰 入 金	101,967,912	48.8	93,548,314	45.6	8,419,598	9.0
諸 収 入	593,700	0.3	12,100	0.0	581,600	4,806.6
合 計	208,876,240	100.0	205,333,166	100.0	3,543,074	1.7

③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分 年 度		予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執 行 率
令 和 6 年 度		208,892,000	208,876,240	0	15,760	99.99
令 和 5 年 度		205,347,000	205,333,166	0	13,834	99.99
比 較 増 減	増 減 額	3,545,000	3,543,074	0	1,926	-
	増 減 率	1.7	1.7	-	13.9	-

支出済額を前年度と比較すると 3,543,074 円(1.7%)増加している。その内容は【表 2】に示すとおり、事業費 3,543,120 円(1.9%)の増によるものである。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は 47,861,962 円となっている。

【表 2】 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年 度 款 名	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
事 業 費	191,394,428	91.6	187,851,308	91.5	3,543,120	1.9
公 債 費	17,481,812	8.4	17,481,858	8.5	△ 46	0.0
合 計	208,876,240	100.0	205,333,166	100.0	3,543,074	1.7

④ 事 業 内 容

輸送人員と輸送貨物の 5 か年度の推移は【表 3～4】および図 1～2 のとおりである。

【表 3】 輸 送 人 員 の 推 移

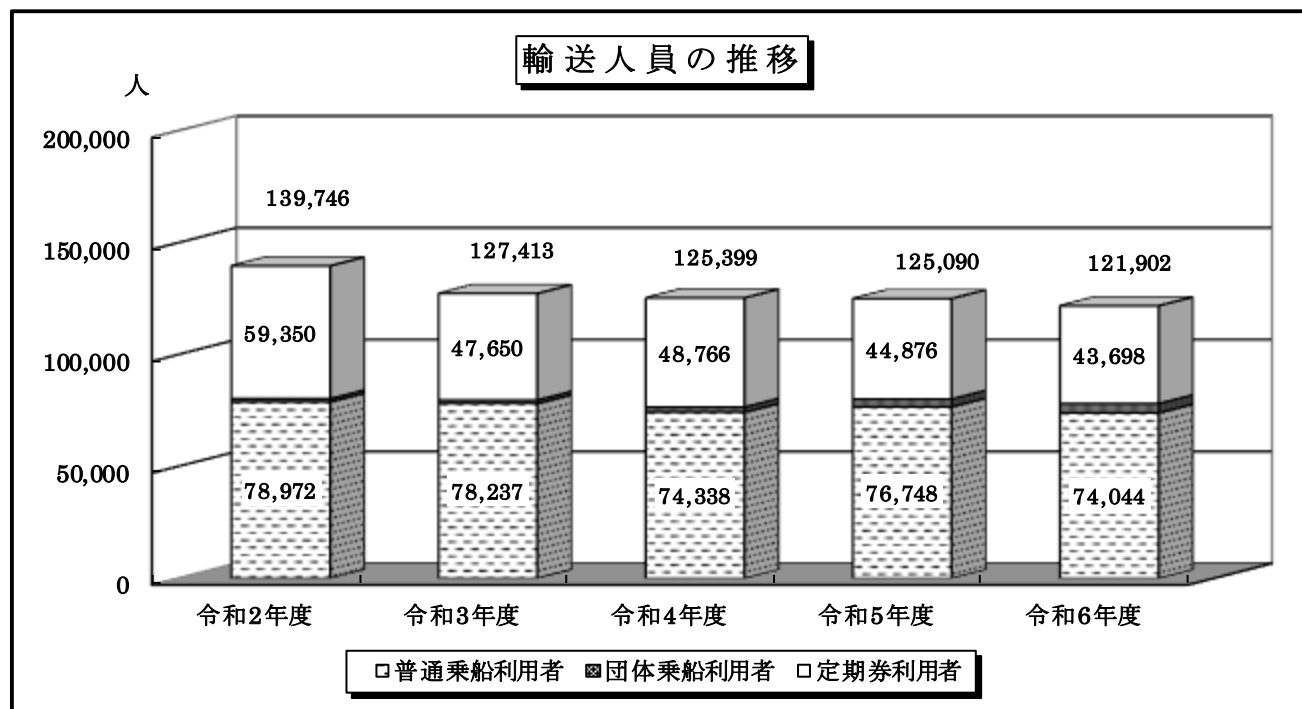
年 度 区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
輸 送 人 員 (人)	普通乗船利用者	78,972	78,237	74,338	76,748	74,044
	団体乗船利用者	1,424	1,526	2,295	3,466	4,160
	定期券利用者	59,350	47,650	48,766	44,876	43,698
	合計輸送人員	139,746	127,413	125,399	125,090	121,902

区 分 \ 年 度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
すう勢比率(%)	普通乗船利用者	100.0	99.1	94.1	97.2	93.8
	団体乗船利用者	100.0	107.2	161.2	243.4	292.1
	定期券利用者	100.0	80.3	82.2	75.6	73.6
	合計輸送人員	100.0	91.2	89.7	89.5	87.2

(注) 1 計数は内航旅客定期航路事業運航実績報告書による。

2 すう勢比率は令和2年度を基準年度とした。

図 1



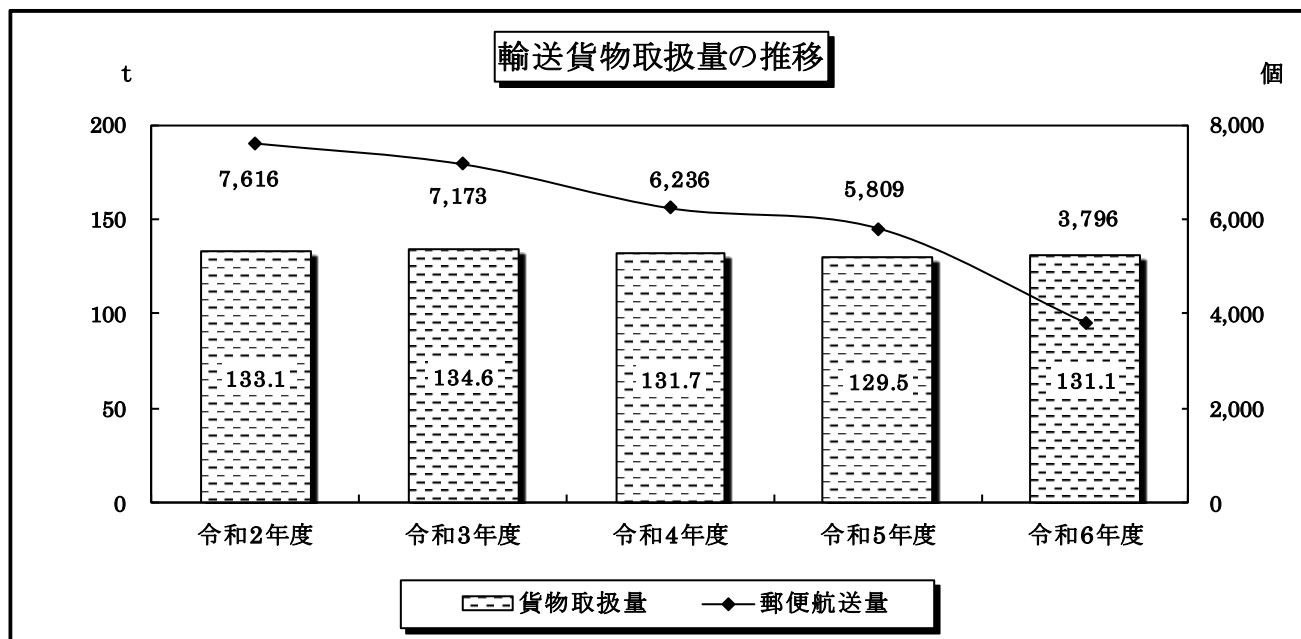
【表 4】 輸送貨物取扱量の推移

区 分 \ 年 度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
貨取扱物量	貨物取扱量(t)	133.1	134.6	131.7	129.5	131.1
	郵便航送量(個)	7,616	7,173	6,236	5,809	3,796
すう勢比率(%)	貨物取扱量	100.0	101.1	98.9	97.3	98.5
	郵便航送量	100.0	94.2	81.9	76.3	49.8

(注) 1 計数は内航旅客定期航路事業運航実績報告書による。

2 すう勢比率は令和2年度を基準年度とした。

図 2



⑤ む す び

本年度は、歳入歳出同額の 208,876,240 円で決算されている。

歳入では、前年度と比較して、3,543,074 円(1.7%)増加となっている。その内訳は、国庫支出金で 3,524,329 円(6.8%)、事業収入で 1,933,795 円(3.2%)減となったが、繰入金で 8,419,598 円(9.0%)、諸収入で 581,600 円(4,806.6%)増となったことによるものである。

歳出も、前年度と比較して、3,543,074 円(1.7%)増加となっている。その内訳は、運航費が減となったが、委託料、人件費が増となったことなどによるものである。

本年度の輸送人員は 121,902 人で、前年度より 3,188 人(2.5%)減少している。その内訳は、団体乗船利用者が 694 人(20.0%)増加となったものの、普通乗船利用者が 2,704 人(3.5%)、定期券利用者が 1,178 人(2.6%)減少したことによるものである。

島民の減少など今後も厳しい状況が続くと考えられる。島の魅力の情報発信等に努め、交流人口の増などにより乗船客数の増加に努められたい。

(2) 国民健康保険事業特別会計

① 実 質 収 支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出差引 22,130,389 円の黒字となり、全額基金に繰入れて決算された。

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	決 算 額	前年度決算額	比 較 増 減	決 算 額 対 予 算 現 額
歳 入	5,628,160,000	5,619,714,599	5,915,446,382	△295,731,783	99.84
歳 出	5,628,160,000	5,597,584,210	5,876,755,852	△279,171,642	99.45
差 引	0	22,130,389	38,690,530	△16,560,141	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分 年 度	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
令和6年度	5,628,160,000	5,844,324,405	5,619,714,599	9,891,528	217,551,784	96.15
令和5年度	5,906,876,000	6,164,564,631	5,915,446,382	11,452,439	239,633,886	95.95
比較増減 増減額	△278,716,000	△320,240,226	△295,731,783	△1,560,911	△22,082,102	-
増減率	△4.7	△5.2	△5.0	△13.6	△9.2	-

(注) 収入済額は、還付を要する額(6年度 2,833,506 円、5年度 1,968,076 円)が含まれている。

収入済額を前年度と比較すると、金額では前年度より 295,731,783 円(5.0%)の減収となっている。その主なものは【表 1】に示すとおり、県支出金 217,304,933 円(5.0%)、繰入金 86,294,300 円(12.2%)が減となったことなどによるものである。

不納欠損額は、前年度より 1,560,911 円(13.6%)少ない 9,891,528 円となっている。保険税のみを比較すると、【表 2】に示すとおり、1,725,209 円(15.5%)少ない 9,439,189 円で、地方税法第 18 条の規定の適用は 244 件となっている。

収入未済額は、前年度より 22,082,102 円(9.2%)少ない 217,551,784 円となっている。その主な内訳は、【表 2】に示すとおり、保険税収入の現年度分で 7,831,516 円(14.3%)、滞納繰越分で 14,631,595 円(8.0%)減となったことによるものである。

【表 1】

款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款 名	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
国民健康保険税	827,090,528	14.7	828,092,143	14.0	△1,001,615	△0.1
使用料及び手数料	1,020,789	0.0	997,156	0.0	23,633	2.4
国 庫 支 出 金	7,148,000	0.1	339,000	0.0	6,809,000	2,008.6
県 支 出 金	4,148,993,457	73.8	4,366,298,390	73.8	△217,304,933	△5.0
財 産 収 入	128,231	0.0	637,220	0.0	△508,989	△79.9
繰 入 金	618,432,912	11.0	704,727,212	11.9	△86,294,300	△12.2
諸 収 入	16,900,682	0.3	14,355,261	0.2	2,545,421	17.7
合 計	5,619,714,599	100.0	5,915,446,382	100.0	△295,731,783	△5.0

なお、保険税収入状況、保険税課税状況は【表 2～4】のとおりである。

【表 2】

保 険 税 収 入 状 況

(単位：円、%)

区 分 年 度		調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	収 入 率
令和 6 年度	現 年 度	814,896,900	770,681,459	0	46,837,696	94.57
	滞納繰越	233,882,220	56,409,069	9,439,189	168,245,213	24.11
	計	1,048,779,120	827,090,528	9,439,189	215,082,909	78.86
令和 5 年度	現 年 度	831,208,900	778,449,088	0	54,669,212	93.65
	滞納繰越	243,625,585	49,643,055	11,164,398	182,876,808	20.37
	計	1,074,834,485	828,092,143	11,164,398	237,546,020	77.04
比較 増 減 額	現 年 度	△16,312,000	△7,767,629	0	△7,831,516	0.92
	滞納繰越	△9,743,365	6,766,014	△1,725,209	△14,631,595	3.74
	計	△26,055,365	△1,001,615	△1,725,209	△22,463,111	1.82

(注) 収入済額には還付を要する額が含まれている。

【表 3】

年度平均の世帯数及び被保険者数

(単位：世帯、人、%)

区 分 \ 年 度	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	前 年 度 比 較	
			増 減 数	増減率
世 帯 数	6,753	6,917	△164	△2.4
被 保 険 者 数	9,815	10,301	△486	△4.7

【表 4】

保 険 税 課 税 状 況

(単位：円、%)

区 分 \ 年 度	令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	前 年 度 比 較	
			増 減 額	増減率
国 民 健 康 保 険 税	814,896,900	831,208,900	△16,312,000	△2.0
一世帯当りの保険税	120,672	120,169	503	0.4
一人当りの保険税	83,026	80,692	2,334	2.9

③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分 \ 年 度		予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
令 和 6 年 度		5,628,160,000	5,597,584,210	0	30,575,790	99.45
令 和 5 年 度		5,906,876,000	5,876,755,852	0	30,120,148	99.49
比 較 増 減	増減額	△278,716,000	△279,171,642	0	455,642	-
	増減率	△4.7	△4.8	-	1.5	-

予算現額 5,628,160,000 円に対して、支出済額 5,597,584,210 円、予算現額に対する執行率 99.45%、不用額 30,575,790 円で決算されている。

支出済額を前年度と比較すると 279,171,642 円(4.8%)減少している。その内容は【表 5～6】に示すとおり、保険給付費 226,098,612 円(5.2%)、国民健康保険事業費納付金 50,369,691 円(3.6%) が減となったことなどによるものである。

【表 5】

款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款 名	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
総 務 費	66,577,195	1.2	53,229,436	0.9	13,347,759	25.1
保 険 給 付 費	4,094,456,149	73.1	4,320,554,761	73.5	△226,098,612	△5.2
国 民 健 康 保 険 事 業 費 納 付 金	1,350,384,541	24.1	1,400,754,232	23.8	△50,369,691	△3.6
共 同 事 業 拠 出 金	0	0.0	156	0.0	△156	皆減
保 健 事 業 費	79,649,994	1.4	89,935,047	1.5	△10,285,053	△11.4
基 金 積 立 金	128,231	0.0	637,220	0.0	△508,989	△79.9
諸 支 出 金	6,388,100	0.1	11,645,000	0.2	△5,256,900	△45.1
合 計	5,597,584,210	100.0	5,876,755,852	100.0	△279,171,642	△4.8

【表 6】

保 険 給 付 の 状 況

(単位：円、%)

年度 区 分		令 和 6 年 度	令 和 5 年 度	前 年 度 比 較	
				増 減 額	増 減 率
一 般 被保険者	療 養 給 付 費	3,463,052,747	3,660,969,428	△197,916,681	△5.4
	療 養 費	25,198,208	24,880,650	317,558	1.3
	高 額 療 養 費	577,836,698	609,410,828	△31,574,130	△5.2
	高 額 介 護 合 算 療 養 費	919,083	966,547	△47,464	△4.9
	移 送 費	0	0	0	－
	出 産 育 児 一 時 金	10,488,690	7,816,000	2,672,690	34.2
	葬 祭 諸 費	4,250,000	4,450,000	△200,000	△4.5
	傷 病 手 当 金 費	120,000	38,301	81,699	213.3
	小 計	4,081,865,426	4,308,531,754	△226,666,328	△5.3
退 職 被保険者	療 養 給 付 費	0	5,271	△5,271	皆減
	療 養 費	0	0	0	－
	高 額 療 養 費	0	0	0	－
	高 額 介 護 合 算 療 養 費	0	0	0	－
	移 送 費	0	0	0	－
	小 計	0	5,271	△5,271	皆減

審 査 支 払 手 数 料	12,587,153	12,015,006	572,147	4.8
支 払 手 数 料	3,570	2,730	840	30.8
合 計	4,094,456,149	4,320,554,761	△226,098,612	△5.2
一 世 帯 当 り の 給 付 額	606,317	624,628	△18,311	△2.9
一 人 当 り の 給 付 額	417,163	419,431	△2,268	△0.5

④ む す び

本年度の決算額は、歳入で繰入金、県支出金の減などで前年度より 295,731,783 円 (5.0%) 減収の 5,619,714,599 円、歳出では保険給付費、国民健康保険事業費納付金の減などで 279,171,642 円 (4.8%) 減少の 5,597,584,210 円、収支差引で 22,130,389 円の黒字で決算となっている。

保険税の決算額は、前年度よりも 1,001,615 円 (0.1%) 減少した 827,090,528 円となったが、収入率では前年度より 1.82 ポイント上回った 78.86% となっている。また、不納欠損額は前年度より 1,725,209 円 (15.5%) 減少した 9,439,189 円、収入未済額は 22,463,111 円 (9.5%) 減少した 215,082,909 円となっている。

保険税の収入額は減少傾向が続いているが、収入率は、震災以降の平成 23 年度より毎年上昇している。今年度のように滞納繰越の収入率を上げるなど、事業の根幹となる保険税収入の確保に引き続き努力されたい。

(3) 魚市場事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	決 算 額	前年度決算額	比 較 増 減	決算額対 予算現額
歳 入	181,600,000	181,563,473	175,204,156	6,359,317	99.97
歳 出	181,600,000	181,563,473	175,204,156	6,359,317	99.97
差 引	0	0	0	0	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分 年 度		予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠損額	収入未済額	収入率
令和6年度		181,600,000	181,804,585	181,563,473	241,112	0	99.86
令和5年度		175,244,000	175,445,268	175,204,156	0	241,112	99.86
比較 増減	増減額	6,356,000	6,359,317	6,359,317	241,112	△241,112	-
	増減率	3.6	3.6	3.6	皆増	皆減	-

収入済額を前年度と比較すると6,359,317円(3.6%)の増収となっている。その主な内容は、【表1】に示すとおり、繰入金で11,758,640円(17.4%)増になったことなどによるものである。

【表1】 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名 年 度	令和6年度		令和5年度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
使 用 料 及 び 料 手 数	91,424,024	50.4	96,669,499	55.2	△5,245,475	△5.4
県 支 出 金	1,659,900	0.9	1,770,710	1.0	△110,810	△6.3
財 産 収 入	38	0.0	191	0.0	△153	△80.1
繰 入 金	79,268,307	43.7	67,509,667	38.5	11,758,640	17.4
諸 収 入	9,211,204	5.1	9,254,089	5.3	△42,885	△0.5
合 計	181,563,473	100.0	175,204,156	100.0	6,359,317	3.6

③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分 年 度		予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
令 和 6 年 度		181,600,000	181,563,473	0	36,527	99.97
令 和 5 年 度		175,244,000	175,204,156	0	39,844	99.97
比 較 増 減	増減額	6,356,000	6,359,317	0	△3,317	-
	増減率	3.6	3.6	-	△8.3	-

予算現額 181,600,000 円に対し、支出済額 181,563,473 円、執行率 99.97%、不用額 36,527 円で決算されている。

支出済額を前年度と比較すると 6,359,317 円(3.6%)増加している。その内容は【表 2】に示すとおり、市場費 6,359,317 円(4.2%)の増によるものである。

なお、本年度末における市債の未償還現在高は 347,499,650 円となっている。

【表 2】 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年 度 款 名	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
市 場 費	159,326,335	87.8	152,967,018	87.3	6,359,317	4.2
公 債 費	22,237,138	12.2	22,237,138	12.7	0	0.0
合 計	181,563,473	100.0	175,204,156	100.0	6,359,317	3.6

【表 3】 魚市場水揚高及び使用料の状況

(単位:kg、円、%)

区 分 種 別	水 揚 高				使 用 料	
	数 量	前年比	金 額	前年比	金 額	前年比
鮮 魚	4,945,828.3	75.6	8,088,667,950	90.3	41,192,290	90.3
一 本 釣 船	2,947,433.0	108.1	849,918,317	78.9	4,328,286	78.9
搬 入 魚	1,598,091.0	77.6	1,178,309,725	91.4	6,000,648	91.4
輸 入 冷 凍 魚	0.0	-	0	-	0	-
合 計	9,491,352.3	83.8	10,116,895,992	89.3	51,521,224	89.3

(注) 水揚金額及び使用料は、消費税を含んだ金額である。

【表 4】

魚 市 場 水 揚 高 の 推 移

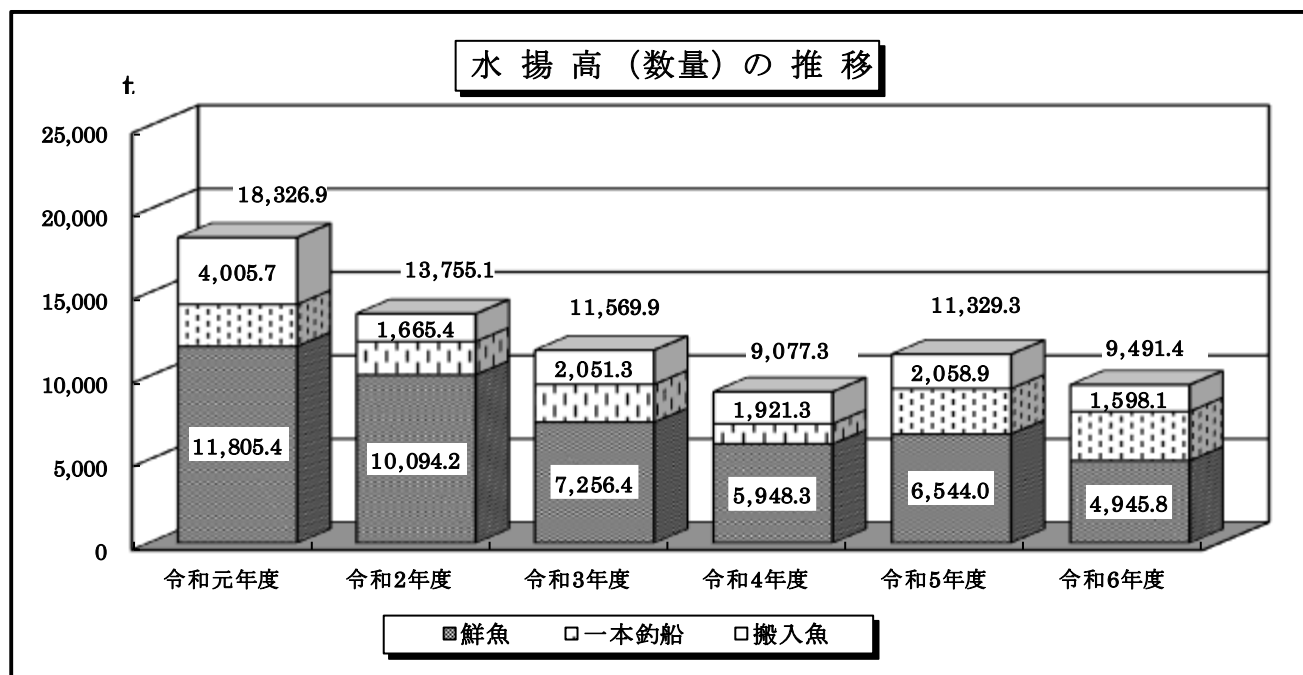
(単位:kg、円、%、隻、台)

水揚高 年 度		数 量		金 額			入港漁船 (車)数
		水揚数量(kg)	すう勢 比 率	水揚金額(円)	すう勢 比 率	対前年度増減	
鮮 魚	元 年 度	11,805,372.5	100.0	6,525,487,336	100.0	△137,610,842	1,622
	2 年 度	10,094,164.2	85.5	6,005,294,284	92.0	△520,193,052	1,592
	3 年 度	7,256,426.3	61.5	6,507,834,333	99.7	502,540,049	1,561
	4 年 度	5,948,343.6	50.4	8,330,928,672	127.7	1,823,094,339	1,545
	5 年 度	6,543,975.5	55.4	8,958,046,997	137.3	627,118,325	1,504
	6 年 度	4,945,828.3	41.9	8,088,667,950	124.0	△869,379,047	1,378
一 本 釣 船	元 年 度	2,515,804.0	100.0	545,782,775	100.0	△39,261,235	9
	2 年 度	1,995,529.0	79.3	591,349,085	108.3	45,566,310	8
	3 年 度	2,262,161.0	89.9	582,238,969	106.7	△9,110,116	8
	4 年 度	1,207,672.0	48.0	570,789,666	104.6	△11,449,303	5
	5 年 度	2,726,441.0	108.4	1,077,000,846	197.3	506,211,180	10
	6 年 度	2,947,433.0	117.2	849,918,317	155.7	△227,082,529	9
搬 入 魚	元 年 度	4,005,728.2	100.0	1,837,691,476	100.0	△564,218,222	5,482
	2 年 度	1,665,424.1	41.6	1,030,200,581	56.1	△807,490,895	4,007
	3 年 度	2,051,290.6	51.2	1,308,712,479	71.2	278,511,898	3,725
	4 年 度	1,921,310.1	48.0	1,244,585,044	67.7	△64,127,435	3,247
	5 年 度	2,058,910.0	51.4	1,288,857,867	70.1	44,272,823	3,124
	6 年 度	1,598,091.0	39.9	1,178,309,725	64.1	△110,548,142	2,807
輸 入 冷 凍 魚	元 年 度	0.0	－	0	－	0	0
	2 年 度	0.0	－	0	－	0	0
	3 年 度	0.0	－	0	－	0	0
	4 年 度	0.0	－	0	－	0	0
	5 年 度	0.0	－	0	－	0	0
	6 年 度	0.0	－	0	－	0	0
合 計	元 年 度	18,326,904.7	100.0	8,908,961,587	100.0	△741,090,299	7,113
	2 年 度	13,755,117.3	75.1	7,626,843,950	85.6	△1,282,117,637	5,607
	3 年 度	11,569,877.9	63.1	8,398,785,781	94.3	771,941,831	5,294
	4 年 度	9,077,325.7	49.5	10,146,303,382	113.9	1,747,517,601	4,797
	5 年 度	11,329,326.5	61.8	11,323,905,710	127.1	1,177,602,328	4,638
	6 年 度	9,491,352.3	51.8	10,116,895,992	113.6	△1,207,009,718	4,194

(注) 1 水揚金額は、消費税を含んだ金額である。

2 すう勢比率は令和元年度を基準年度とした。

図 1



魚市場の水揚げ高及び使用料、並びに令和元年度からの推移は【表 3～4】および図 1 に示すとおりである。

前年度と比較してみると、水揚げ数量で 1,838.0 t (16.2%) 減となり、水揚げ金額で 1,207,009,718 円 (10.7%)、市場使用料で 6,146,810 円 (10.7%) それぞれ減となっている。

④ む す び

本年度は、歳入歳出同額の 181,563,473 円で決算されている。

水揚げについては、数量で一本釣船は増加したが、鮮魚、搬入魚がそれぞれ減少しており、前年度より 1,838.0t (16.2%) 減の 9,491t となっている。金額でも 1,207,009,718 円 (10.7%) 減収の 10,116,895,992 円となっており、今年度は水揚げ数量、金額、それぞれ減となった。

歳出では、6,359,317 円 (3.6%) の増となっている。このため、一般会計からの繰入金が 11,758,640 円 (17.4%) の増となって決算されている。

今後も、法令に基づいた魚市場の適正かつ有効な管理運営に努力するとともに、効果的な漁船誘致策の実施による水揚げ数量、金額の増加に取り組み、本市の基幹産業である水産業発展のために努力して欲しい。

(4) 介護保険事業特別会計

【保険事業勘定】

① 実質収支

本事業勘定は、下表のとおり歳入歳出差引 13,717,318 円の黒字となり、全額基金に繰入れて決算された。

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	決 算 額	前年度決算額	比 較 増 減	決算額対 予算現額
歳 入	5,976,273,000	5,974,899,952	5,894,527,987	80,371,965	99.97
歳 出	5,976,273,000	5,961,182,634	5,875,475,015	85,707,619	99.74
差 引	0	13,717,318	19,052,972	△5,335,654	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分 年 度	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額	収入率
令和6年度	5,976,273,000	6,008,208,504	5,974,899,952	11,668,303	22,894,255	99.44
令和5年度	5,896,794,000	5,934,947,611	5,894,527,987	15,007,616	27,091,588	99.31
比較増減 増減額	79,479,000	73,260,893	80,371,965	△3,339,313	△4,197,333	-
増減率	1.3	1.2	1.4	△22.3	△15.5	-

(注) 収入済額には、還付を要する額(6年度 1,254,006 円、5年度 1,679,580 円)が含まれている。

収入済額を前年度と比較すると、金額では 80,371,965 円 (1.4%) の増収となり、収入率も 0.13 ポイント上回った 99.44% となっている。その内容は【表 1】に示すとおり、繰入金 25,075,519 円 (2.5%) など減となったが、保険料 35,081,366 円 (2.9%)、支払基金交付金 29,935,000 円 (2.0%) などが増となったことによるものである。

不納欠損額は、前年度より 3,339,313 円 (22.3%) 減の 11,668,303 円である。

収入未済額は、前年度より 4,197,333 円 (15.5%) 減の 22,894,255 円で、その内訳は保険料収入の現年度分 10,187,138 円、滞納繰越分 11,833,927 円、雑入 873,190 円となっている。

【表 1】 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款 名	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
保 険 料	1,237,723,304	20.7	1,202,641,938	20.4	35,081,366	2.9
使 用 料 及 び 手 数 料	90,900	0.0	81,800	0.0	9,100	11.1
国 庫 支 出 金	1,415,351,569	23.7	1,402,564,049	23.8	12,787,520	0.9
支 払 基 金 交 付 金	1,503,716,000	25.2	1,473,781,000	25.0	29,935,000	2.0
県 支 出 金	829,567,753	13.9	818,610,028	13.9	10,957,725	1.3
財 産 収 入	76,339	0.0	363,998	0.0	△287,659	△79.0
繰 入 金	965,664,799	16.2	990,740,318	16.8	△25,075,519	△2.5
諸 収 入	22,709,288	0.4	5,744,856	0.1	16,964,432	295.3
合 計	5,974,899,952	100.0	5,894,527,987	100.0	80,371,965	1.4

③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分 年 度		予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
令 和 6 年 度		5,976,273,000	5,961,182,634	0	15,090,366	99.74
令 和 5 年 度		5,896,794,000	5,875,475,015	0	21,318,985	99.63
比 較 増 減	増減額	79,479,000	85,707,619	0	△6,228,619	-
	増減率	1.3	1.5	-	△29.2	-

予算現額 5,976,273,000 円に対して、支出済額は 5,961,182,634 円、執行率 99.74%、不用額 15,090,366 円で決算されている。

支出済額を前年度と比較すると 85,707,619 円(1.5%)増加している。その内容は【表 2】に示すとおり、基金積立金 59,621,000 円(44.5%)などで減となったが、介護給付費 142,956,392 円(2.7%)、地域支援事業費 14,223,287 円(4.4%)などが増となったことによるものである。

【表 2】 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年度 款 名	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
総 務 費	101,137,434	1.7	97,292,339	1.7	3,845,095	4.0
介 護 給 付 費	5,353,590,099	89.8	5,210,633,707	88.7	142,956,392	2.7
基 金 積 立 金	74,370,000	1.2	133,991,000	2.3	△59,621,000	△44.5
地 域 支 援 事 業 費	338,565,635	5.7	324,342,348	5.5	14,223,287	4.4
諸 支 出 金	93,519,466	1.6	109,215,621	1.9	△15,696,155	△14.4
合 計	5,961,182,634	100.0	5,875,475,015	100.0	85,707,619	1.5

介護保険の利用状況を示す介護給付費 5,353,590,099 円の内訳は【表 3】のとおりである。

【表 3】 介 護 給 付 費 の 内 訳

(単位：件、円)

種 別		令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		前 年 度 比 較 増 減		
		延件数	給 付 額	延件数	給 付 額	延件数	給 付 額	
居 宅 介 護	訪 問 介 護		6,205	532,625,369	6,293	521,198,941	△88	11,426,428
	訪 問 入 浴 介 護		1,025	43,521,374	673	39,511,909	352	4,009,465
	訪 問 看 護		4,297	163,345,788	3,912	148,303,293	385	15,042,495
	訪 問 リ ハ ビ リ ン テ ー シ ョ ン		1,100	30,760,069	1,011	29,870,085	89	889,984
	居 宅 療 養 管 理 指 導		9,194	58,095,384	8,634	54,784,179	560	3,311,205
	通 所	介 護 サ ー ビ ス	9,587	675,140,461	9,082	653,245,074	505	21,895,387
		リ ハ ビ リ ン テ ー シ ョ ン	3,741	183,059,158	3,472	169,379,283	269	13,679,875
	短 期 入 所 生 活 介 護		2,469	220,813,122	2,438	216,034,466	31	4,778,656
	福 祉 用 具 貸 与		16,612	191,641,402	15,849	180,989,544	763	10,651,858
	福 祉 用 具 購 入 費		292	9,347,801	239	7,919,399	53	1,428,402
	住 宅 改 修 費		194	18,032,733	157	15,762,582	37	2,270,151
	特 定 施 設 入 居 者 生 活 介 護		1,022	169,473,563	1,069	176,431,916	△47	△6,958,353
	小 計		55,738	2,295,856,224	52,829	2,213,430,671	2,909	82,425,553
地 域 密 着 型	認 知 症 対 応 型 通 所 介 護		324	32,641,702	330	33,402,473	△6	△760,771
	小 規 模 多 機 能 型 居 宅 介 護	284	47,484,449	229	41,292,345	55	6,192,104	
	認 知 症 対 応 型 共 同 生 活 介 護		1,231	309,629,476	1,266	314,276,561	△35	△4,647,085
	地 域 密 着 型 通 所 介 護		691	46,238,077	794	61,560,228	△103	△15,322,151
	介 護 老 人 福 祉 施 設 入 所 者 生 活 介 護		628	188,181,517	678	197,719,078	△50	△9,537,561
	定 期 巡 回 随 時 対 応 型 訪 問 看 護		244	41,373,249	304	53,063,947	△60	△11,690,698
	小 計		3,402	665,548,470	3,601	701,314,632	△199	△35,766,162
施 設 介 護	介 護 老 人 福 祉 施 設		2,541	716,147,336	2,363	632,387,324	178	83,760,012
	介 護 老 人 保 健 施 設		3,392	1,076,182,111	3,936	1,096,551,211	△544	△20,369,100
	介 護 療 養 型 医 療 施 設		0	0	0	0	0	0
	介 護 医 療 院		105	36,781,105	103	19,749,542	2	17,031,563
	小 計		6,038	1,829,110,552	6,402	1,748,688,077	△364	80,422,475
居 宅 介 護 支 援 (計 画)		22,911	279,103,801	21,932	266,770,873	979	12,332,928	
高 額 介 護 サ ー ビ ス 費		10,060	135,792,134	10,388	124,855,448	△328	10,936,686	
高 額 医 療 合 算 介 護 サ ー ビ ス 費		522	17,118,007	551	17,958,050	△29	△840,043	
審 査 支 払 手 数 料		86,722	5,203,320	83,338	4,829,562	3,384	373,758	
特 定 入 所 者 介 護 サ ー ビ ス 費		4,963	125,857,591	5,184	132,786,394	△221	△6,928,803	
保 険 給 付 費 合 計		190,356	5,353,590,099	184,225	5,210,633,707	6,131	142,956,392	
利 用 者 負 担 免 除 に 伴 う 負 担 額		-	0	-	0	-	0	
介 護 給 付 費 合 計		-	5,353,590,099	-	5,210,633,707	-	142,956,392	

【表 4】

要介護(要支援)申請件数及び認定件数の比較

(単位：件)

区 分 種 別		申 請 件 数			認 定 件 数			却下・取下げ			非 該 当		
		6年度	5年度	増減数	6年度	5年度	増減数	6年度	5年度	増減数	6年度	5年度	増減数
新規	1号被保険者	941	919	22	887	879	8	5	45	△40	42	51	△9
	2号被保険者	37	27	10	31	27	4	56	1	55	2	2	0
更新	1号被保険者	1,189	1,294	△105	1,156	1,345	△189	0	19	△19	8	10	△2
	2号被保険者	20	25	△5	20	27	△7	27	0	27	0	0	0
区分変更	1号被保険者	773	683	90	664	644	20	1	50	△49	0	0	0
	2号被保険者	6	13	△7	4	12	△8	62	0	62	0	0	0
合計	1号被保険者	2,903	2,896	7	2,707	2,868	△161	6	114	△108	50	61	△11
	2号被保険者	63	65	△2	55	66	△11	145	1	144	2	2	0
	計	2,966	2,961	5	2,762	2,934	△172	151	115	36	52	63	△11

(注) 1号被保険者は65歳以上、2号被保険者は40歳から64歳までを表している。

【表 5】

令和6年度末認定者数内訳

(単位：人)

区 分 種 別		要 支 援		要 介 護					合 計
		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	
1号被保険者		899	407	874	475	325	431	308	3,719
2号被保険者		9	14	15	13	10	3	7	71
合 計		908	421	889	488	335	434	315	3,790

【介護サービス事業勘定】

① 実 質 収 支

本事業勘定は、下表のとおり歳入歳出同額で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	決 算 額	前年度決算額	比 較 増 減	決算額対 予算現額
歳 入	664,000	661,063	487,425	173,638	99.55
歳 出	664,000	661,063	487,425	173,638	99.55
差 引	0	0	0	0	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分 年 度		予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不納欠損額	収入未済額	収入率
令和6年度		664,000	661,063	661,063	0	0	100.00
令和5年度		490,000	487,425	487,425	0	0	100.00
比較 増減	増減額	174,000	173,638	173,638	0	0	-
	増減率	35.5	35.6	35.6	-	-	-

収入済額を前年度と比較すると、金額で173,638円(35.6%)の増収となっている。その内容は【表1】に示すとおりサービス収入150,040円(45.8%)増となったことなどによるものである。

【表1】 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名 年 度	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
サービス収入	477,400	72.2	327,360	67.2	150,040	45.8
繰 入 金	183,663	27.8	160,065	32.8	23,598	14.7
合 計	661,063	100.0	487,425	100.0	173,638	35.6

サービス収入の内訳は、全額居宅支援サービス計画費収入で新規6件、継続98件である。

③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分 年 度		予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
令 和 6 年 度		664,000	661,063	0	2,937	99.55
令 和 5 年 度		490,000	487,425	0	2,575	99.47
比 較 増 減	増減額	174,000	173,638	0	362	-
	増減率	35.5	35.6	-	14.1	-

予算現額 664,000 円に対して、支出済額は 661,063 円、執行率 99.55%、不用額 2,937 円で決算されている。

支出済額を前年度と比較すると、173,638 円(35.6%)増加している。その内訳は【表 2】に示すとおり、事業費 119,113 円(96.2%)が増となったことなどによるものである。

【表 2】 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年 度 款 名	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
総 務 費	418,160	63.3	363,635	74.6	54,525	15.0
事 業 費	242,903	36.7	123,790	25.4	119,113	96.2
合 計	661,063	100.0	487,425	100.0	173,638	35.6

④ む す び

本年度の保険事業勘定の決算額は、歳入で前年度より 80,371,965 円(1.4%)増の 5,974,899,952 円、歳出は 85,707,619 円(1.5%)増の 5,961,182,634 円で収支差引 13,717,318 円の黒字で決算されている。

歳入の状況をみると、収入率は 99.44%と前年度より 0.13 ポイント上回っており、収入未済額は 4,197,333 円(15.5%)減少して 22,894,255 円、不納欠損額も 3,339,313 円(22.3%)減少し 11,668,303 円となっている。

本年度末の要介護(要支援)認定者数は、前年度より 144 人(3.9%)増の 3,790 人となり、介護給付費は、前年度に比べ 142,956,392 円(2.7%)増の 5,353,590,099 円となっている。

介護給付費に関しては増加傾向が続いていることから、介護予防と健康づくりや認知症施策等の推進を図るとともに保険料の収入率をさらに上げるなど安定した事業運営に努力されたい。

また、介護サービス勘定については、歳入歳出とも 661,063 円の同額で決算されている。

(5) 後期高齢者医療事業特別会計

① 実質収支

本特別会計は、下表のとおり歳入歳出差引額 11,152,700 円の黒字で決算された。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決算額	前年度決算額	比較増減	決算額対 予算現額
歳 入	906,143,000	916,788,028	818,709,979	98,078,049	101.17
歳 出	906,143,000	905,635,328	805,152,279	100,483,049	99.94
差 引	0	11,152,700	13,557,700	△2,405,000	-

② 歳 入

(単位：円、%)

区 分 年 度		予算現額	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収入率
令和 6 年 度		906,143,000	922,743,928	916,788,028	629,500	8,971,000	99.35
令和 5 年 度		805,657,000	822,628,879	818,709,979	492,500	5,067,700	99.52
比較 増減	増減額	100,486,000	100,115,049	98,078,049	137,000	3,903,300	-
	増減率	12.5	12.2	12.0	27.8	77.0	-

(注) 収入済額は、還付を要する額(6年度 3,644,600 円、5年度 1,641,300 円)が含まれている。

予算現額 906,143,000 円に対し、収入済額 916,788,028 円で決算されている。

収入済額を前年度と比較すると 98,078,049 円(12.0%)の増収となっている。その内訳は【表 1】に示すとおり、後期高齢者医療保険料 74,468,600 円(12.2%)が増となったことなどによるものである。

【表 1】 款 別 歳 入 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

款 名 年 度	令和 6 年 度		令和 5 年 度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	686,351,000	74.9	611,882,400	74.7	74,468,600	12.2
使用料及び手数料	116,800	0.0	148,400	0.0	△31,600	△21.3
繰 入 金	216,679,628	23.6	197,788,879	24.2	18,890,749	9.6
繰 越 金	13,557,700	1.5	8,679,900	1.1	4,877,800	56.2
諸 収 入	82,900	0.0	210,400	0.0	△127,500	△60.6
合 計	916,788,028	100.0	818,709,979	100.0	98,078,049	12.0

③ 歳 出

(単位：円、%)

区 分 年 度		予 算 現 額	支 出 済 額	翌年度繰越額	不 用 額	執行率
令 和 6 年 度		906,143,000	905,635,328	0	507,672	99.94
令 和 5 年 度		805,657,000	805,152,279	0	504,721	99.93
比 較 増 減	増減額	100,486,000	100,483,049	0	2,951	-
	増減率	12.5	12.5	-	0.6	-

予算現額 906,143,000 円に対し、支出済額は 905,635,328 円、執行率 99.94%、不用額 507,672 円で決算されている。その内訳は【表 2】に示すとおりで、後期高齢者医療広域連合納付金 98,435,342 円（12.7%）などで前年度と比較し増となっている。

【表 2】 款 別 歳 出 決 算 額 の 比 較

(単位：円、%)

年 度 款 名	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		前 年 度 比 較	
	決 算 額	構成比	決 算 額	構成比	増 減 額	増減率
総 務 費	30,881,738	3.4	27,251,031	3.4	3,630,707	13.3
後期高齢者医療 広域連合納付金	873,935,490	96.5	775,500,148	96.3	98,435,342	12.7
諸 支 出 金	818,100	0.1	2,401,100	0.3	△1,583,000	△65.9
合 計	905,635,328	100.0	805,152,279	100.0	100,483,049	12.5

④ む す び

本年度の決算額は、歳入歳出差引で 11,152,700 円の黒字で決算されている。この黒字は、後期高齢者医療保険料を徴収した年度と広域連合に納付する時期のずれがあるために生じているものである。

なお、歳出は、総額 905,635,328 円で前年度と比較すると、後期高齢者医療広域連合納付金などの増により 100,483,049 円(12.5%)増となっている。

